

## さよならバレリー先生

校 長 武井 正明

別れは淋しくて悲しいものだ。しかし、ご本人の次なるライフステージへの、前向きな一歩なのだから、みんなで祝福してお送りすることにしよう。

ALT の Spreeman Valerie 先生が、今日で吉田中学校を、新潟を去ることになった。

バレリーさんが ALT として来日したのは 2019 年 8 月。燕北中・小池中・分水中を兼務し、吉中に来たのは 5 年前。誰とでも平らに接する、穏やかで謙虚な彼女の姿勢、地域行事にも積極的に参加し、日本文化に



体ごとどっぷり浸かって溶け込もうとする順応性に学ばせていただいた。「燕三条」の T シャツ姿を見た時や「なんでやねん」なんて言葉を発した時は、ビックリした。吉中生達も、みんな陽気でユーモアたっぷりのバレリー先生のことが大好きだ。



『校長 vision』の草稿も、時々読んでいただいたことがある。「ここは、一体どういう意味でしょうか？」その指摘が悉く的を射ていて、どっちが国語の先生かわからないくらい（作文、筋を整えて書くのが苦手なもので…）だった。また教務室の職員分の給食準備も、いつも率先して協力してくださった。

バレリーさんの次なる活躍の地は大阪府・堺市だ。そこで、英文チェックやページ構成の修正、翻訳が正しくされているかをチェックする職務に励む予定だ。

彼女は日本が大好き。しっかりと実績を積んで日本での永住権を取得し、いつかまた新潟県に訪れたいと考えている。

大阪でも「ホンマでっか？」関西弁を操って、みんなと笑顔で楽しくやっている様子が浮かんできます。

ありがとうバレリーさん さよなら またね。

### 《バレリーさんからのラストメッセージ》

Thank you so much! I love Tsubame City ,and I love Yoshi Chu.  
I'll miss you a lot! I hope you stay happy and healthy.  
I love you! ♡ —Valerie

